

△ ご注意：本文は AI による便宜上の自動翻訳です。本ガイドラインの公式かつ拘束力のある原文は英語版のみです。曖昧さや齟齬がある場合は英語版が優先されます。－  
英語原本：WACS10\_Author\_Guidelines.txt / .docx / .pdf

---

---

WACS 10 — 著者ガイドライン 第 10 回世界中国学会議 2026 年 8 月 12 日-14 日・香港大  
学 会議冊子および会議論集への論文投稿

---

---

締切：2026 年 5 月 31 日・提出先：wacs@china-studies.com・使用言語：英語のみ 最大  
ファイルサイズ：2 MB・形式：.docx（推奨）または .pdf・分量：目安 6,000 語（本  
文）；脚注・参考文献を含む総量 最大 10,000 語

原稿フォーマット ページ設定：A4（210 × 297 mm）、余白 2.5 cm（上・下・左・右）  
書体：本文は通して Times New Roman を使用。本文 12 pt、行間 1.5 タイトル：14 pt、  
太字、中央揃え 著者：12 pt、中央揃え。氏名（フルネーム）、所属、国名、メールア  
ドレスを記載 要旨：150-300 語、10 pt、冒頭に太字で “Abstract” キーワード：3~5  
語、10 pt、冒頭に太字で “Keywords:” 見出し：レベル 1：13 pt 太字；レベル 2：12 pt  
太字；レベル 3：12 pt イタリック 脚注：10 pt、連番。短いコメントのみに使用 参考文  
献：シカゴ・スタイル（著者-年）（下記参照）。末尾にアルファベット順で記載

参考文献スタイル（Chicago Author-Date）本文中の引用：（著者 年, ページ） — 例：  
（Wang 2019, 45）または（Smith and Li 2021, 112-14）参考文献リストの例：書籍：Wang,  
Mingming. 2019. *The Ethnography of China*. Cambridge: Cambridge University Press. 論  
文：Li, Hua, and John Smith. 2021. “Rethinking Tianxia.” *Journal of Chinese Studies* 15 (2):  
100-125. 書籍の章：Zhang, Wei. 2020. “Digital Sinology.” In *New Approaches*, edited by M.  
Brown, 45-67. Leiden: Brill. 中国語文献：著者名はローマ字表記とし、その後に原文の  
漢字表記を付す。

出版 受理されたすべての論文は会議冊子（会期中に配布）および会議論集（会議後 6  
か月以内に発行）に掲載されます。優秀な論文は、*European Journal of Sinology* (EJCS,  
ISSN 2627-3470) または *European Journal of Chinese Studies* (EJS, ISSN 2939-4228) の  
特集号への掲載対象として別途検討されます。

---

---

締切前の草稿の段階での提出も歓迎します — 非公式なフィードバックは  
martin@woesler.de までお送りください。World Association for Chinese Studies e.V.・  
china-studies.com/wacs/2026・wacs@china-studies.com